

令和4年度 生涯スポーツ実践センター事業計画書

生涯スポーツ実践センター長 中垣内 真樹

I. 年度計画・目標

1. 健康を維持増進する取組を推進するために、超高齢社会の課題解決・健康寿命延伸に向け、実践的研究による検証を踏まえ、運動プログラムを開発し、地域スポーツの多様なプラットフォームにおいて、スポーツ活動等に関する支援を行う。
2. 地方自治体等との連携を強め、将来的に地域のコホート研究を推進する体制を整備するとともに、地域の健康づくり・体力づくりの知の拠点を目指すために、健康づくり・介護予防に関わる研究プロジェクトを実施する。
3. 大学スポーツを通じた地域を活性化する取組を推進し、健康増進、生涯スポーツ振興に貢献することで機能の強化・拡張を図る。

II. 事業計画（各事業の主担当者名／実施期間）

1. 教育プロジェクト

- (1) 健康づくり運動指導者養成プロジェクト：年度計画 1

2. 研究プロジェクト

- (1) 鹿屋市民の健康・体力の調査研究：年度計画 2
- (2) 健康づくり・介護予防に資する運動プログラムの効果に関する研究：年度計画 1

3. 社会連携・社会貢献関係プロジェクト

- (1) 鹿屋市民を対象とした健康スポーツ教室：年度計画 3
- (2) 鹿児島県内の自治体への出前健康づくり教室：年度計画 3
- (3) 県民健康プラザとの研修会：年度計画 1

4. その他

- (1) 生涯スポーツ実践センター協力者会議：年度計画 3
- (2) 生涯スポーツ実践研究年報の発刊：年度計画 3

Ⅲ. 予算計画（附属施設経費（生涯スポーツ実践センター経費）1,465 千円）

1. 教育プロジェクト 230千円

区分	金額	算出内訳
人件費	30 千円	講師謝金
その他	200 千円	講師旅費

2. 研究プロジェクト 460 千円

区分	金額	算出内訳
人件費	60 千円	学生アルバイト等
物件費	300 千円	消耗品等
その他	100 千円	職員旅費

3. 社会連携・社会貢献プロジェクト 340 千円

区分	金額	算出内訳
人件費	30 千円	学生アルバイト等
物件費	10 千円	消耗品等
その他	300 千円	職員旅費

4. その他 435 千円

区分	金額	算出内訳
人件費	60 千円	講師謝金
物件費	270 千円	消耗品、保守費、印刷製本費等
行事費	5 千円	協力者会議経費
その他	100 千円	職員・講師旅費